

大垣市介護サービス相談員だより

第32号（令和6年3月）



○介護サービス相談員は何をする人・・・？

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）などの介護保険事業所を訪問し、施設の利用者やその家族が日ごろ抱いている疑問、職員に直接言いにくいことなどを聞き、また相談員自らが気付いたことなどを事業所に伝えることによって、問題解決に向けた橋渡しをするのが、「介護サービス相談員」です。介護サービスの質の向上を目指して活動しています。大垣市では、現在12名の相談員が活動しています。

○介護サービス相談員の活動紹介

訪問による相談活動が難しい場合は、Zoom や手紙を活用しての相談活動を実施しています。

ご利用者様の声
介護サービス相談員の気づき

施設の返答・回答

指先に力が入らないので、洋服のボタンなどなかなか上手にはめる事が出来ないと悩んでおられました。

洋服のボタンは、ボタンエイドの使用など、検討したいと思います。

施設でイチゴ等の畑の責任者になり、草取りや水やりをして楽しんでいると話されました。

園芸クラブを立ち上げ、利用者の自己実現に向けて取り組みを始めています。続けていきます。

「ここに図書館はないかしら？あったらそこへ2~3日閉じ込めてほしい。食事もないから」と。本に飢えているとおっしゃっていました。

「本が読みたい」という要望は以前からお聞きしていましたので、ケアマネが施設内にある40~50冊の本を提供しています。「三度の飯より本が好き」だったとは知りませんでした。今後も読書の支援を続けていきます。

○受け入れ施設との交流会を開催しました

令和6年2月15日（木）、介護サービス相談員と受け入れ施設、事務局の三者による交流会を開催しました。4年ぶりに一堂に会する形で行いました。



交流会では、介護サービス相談員派遣事業の概要説明や現状報告により、相談活動の意義を再確認しました。また、意見交換会では、受け入れ施設担当者から介護サービス相談員に望むことや、他施設での取り組みなどの情報共有を図りました。

どのグループも活発な意見交換が行われ、日頃の活動だけでは知ることができないそれぞれの思いを確認できました。

○ボランティア功労者に対する厚生労働大臣感謝状の贈呈



この度、横山久美子さんが介護サービス相談員としての10年以上にわたる長年の活動をたたえられ、ボランティア功労者に対する厚生労働大臣感謝状の贈呈を受けられました。



介護サービス相談員だより 第32号（令和6年3月）
発行 大垣市介護保険課（介護サービス相談員派遣事業事務局）
電話：47-7409 FAX：81-6221
e-mail：kaigohokenka@city.ogaki.lg.jp

— 法務省 人権啓発キャッチコピー —
「誰か」のこと じゃない。